

<b>タイヨウシダ</b>		熊本県カテゴリー 絶滅危惧 I A 類 (CR)
<i>Thelypteris erubescens</i> (Wall. ex Hook.) Ching	シダ植物 ヒメシダ科	環境省カテゴリー 絶滅危惧 I A 類 (CR)
<b>選定理由</b>	全国局限、県内局限、分布境界	
<b>生育環境</b>	常緑林の林縁	
<b>生育状況</b>	天草市に 1 ヶ所の生育地が知られるのみである。付近を流れる溪流の増水による土石流の影響を強く受けたが、緊急保護対策によりかろうじて個体の存続が維持された。今後、万全の保護対策を継続していく必要がある。	
<b>生存への脅威</b>	自然災害、その他（冬季の低温）	
<b>特記事項</b>	国内では屋久島に見られたが、現在確認できないという。天草市は国内唯一の産地であり、本種の分布北限でもある。多様性条例（指定希少野生動植物）。	

※「レッドデータブックくまもと 2019」より抜粋

（県ホームページ：<https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/52/50813.html>）